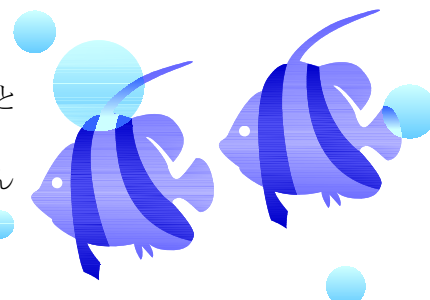


暑中お見舞い申し上げます

猛暑が続いていますが、会員の皆さんにはお元気でお過ごしのことと思います。

電気代もウナギも値上がりし、暑さを乗り切るのは楽ではありませんが、知恵をしぼり、エアコンも適当に使って熱中症にかからないよう気をつけてお過ごし下さい。



参院選で改憲3党（自民、維新、みんな）3分の2に届かず

7月21日、猛暑の中の参院選が終わりました。結果は右表の通りで、改憲3党は3分の2の議席（162）を得ることはできませんでした。有権者は明文改憲を阻んだといえます。

ニュース70号に載せましたが、憲法96条改正に関する世論調査は、どの新聞でも反対が賛成を上回っています。「この憲法の改正は各議院の総議員の3分の2以上の賛成で、国会が、これを発議し」を「2分の1」に変えることは、国民の多くが反対しています。それをよく知る安倍首相は「街頭演説で憲法に触れたのは、選挙期間中わずか2日間。報道各社が与党圧勝との選挙情勢を報じた6日と、最終日の演説で「誇りある国をつくっていくためにも憲法を変えていこう」と訴えただけ。96条には言及すらしなかった」（朝日新聞7月28日付け）。ひたすらアベノミクスで「勝利」したのです。

投票日翌日の22日、マスコミは「安倍自民大勝」と報じましたが、国民の支持を正確に表す比例票で見れば、今回自民党が獲得した1846万票は、政権を失った09年衆院選の1881万票に及んでいません。今後、憲法改正、原発再稼働、消費税増税、社会保障切り下げなど、どの問題も民意とのねじれが激化するでしょう。

安倍首相は改憲論議を進めるために、まず「国民投票ができる状況を作っていく」と表明しています（22日の記者会見）。国民投票法について、投票年齢や公務員の投票運動規制など、法整備の未完成部分に着手する意向で、まずこの問題をクリアし、改憲原案の国会審議が可能な状態をつくりだすという意思を示しています。同時に、自民党は憲法改正草案を国民に説明する大規模な「対話集会」を開く計画を立てています。「9条の会が草の根で活動を続けている中で、こちらとしてもこういう取り組みを急がなければならない」と、9条改憲にも96条改憲にも反対という国民世論に挑戦しようとしています。

私達も負けてはおられません。憲法改悪を押し返す運動をさらに強めましょう。

96条への スタンス	獲得 議席	選挙区		非改選 議席	合計	9条へのスタンス
		選挙区	比例区			
自民	65	47	18	50	115	国防軍の設置
維新	8	2	6	1	9	自衛権に基づく安保体制確立のため改正
みんな	8	4	4	10	18	自衛権をはっきりと憲法に明記すべき
改革	—	—	—	1	1	新たな時代にふさわしい憲法を議論
無所属	0	0	0	1	1	※
公明	11	4	7	9	20	自衛隊の存在の明記を加憲の対象として検討
民主	17	10	7	42	59	(言及なし)
共産	8	3	5	3	11	憲法全条項を守る
生活	0	0	0	2	2	堅持
社民	1	0	1	2	3	改正反対
みどりの風	0	0	0	0	0	改正反対
大地	0	0	0	0	0	戦争放棄は堅持し、自衛隊の位置づけを明確にすべき
諸派・無所属	3	3	0	0	3	※
計	121	73	48	121	242	

※ 諸派・無所属のうち96条改正に意欲的なのが浜田和幸氏、慎重・反対は平野達男氏、山本太郎氏、糸数慶子氏。96条、9条へのスタンスは各党の公約などから

(週刊朝日8月2日号)

自民党の憲法改正草案って？（第2回）＊第1回は「改正手続き要件」

「憲法9条の会・岩岡」では、毎月の世話人会で、自民党憲法改正草案について学習しています。テキストは、「週刊金曜日」の「自民党憲法改正草案 徹底批判シリーズ」です。どなたでもご参加下さい。資料はたくさん印刷してありますので、必要な方は事務局までご連絡下さい。お届けします。

以下は「週刊金曜日」の記事（要旨）です。

前文

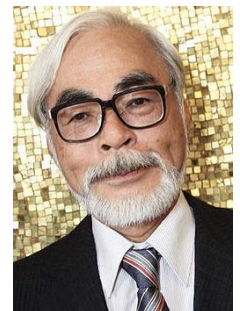
憲法改正草案Q&Aで、日本国憲法の前文を「ユートピア的発想による自衛権の放棄」と批判する自民党。同党の日本国憲法改正草案前文では、戦争への真摯な反省や平和的生存権が消え去り、主権者である国民ではなく、天皇を中心とした国家が出現する。これが民主国家の憲法といえるのか。

伊藤真（弁護士、法学館憲法研究所所長）

竹島や尖閣諸島をめぐる領土問題、北朝鮮の核実験やミサイル発射問題などが報道されるたびに、「9条を変えて軍隊（国防軍）を持とう」という意見が増えていきます。それに対して伊藤真さんは「日本国憲法のため平和主義は、貧困、差別、饑餓などの構造的暴力といわれる世界の矛盾を解決するために、積極的に世界に出かけて行って、その国の国民のために必死になって非暴力の貢献をする。そのことによって信頼を勝ち得て、攻められない国をつくり、かつ、国際貢献ができるのだという力強い信念に基づいている。しかし自民党の憲法改正草案では、国防軍創設とともにこれを否定する」と述べています。

憲法を変えるなどもってのほか！

アニメ映画「風立ちぬ」が公開中ですが、宮崎駿監督が、スタジオジブリ発行の小冊子「熱風」7月号で、憲法改正に断固反対する考えをつづっています。
<http://www.ghibli.jp/docs/0718kenpo.pdf> にアクセスすれば8月20日までダウンロードできます。



催し物の案内

①2013ピースフェスタ明石～平和・いのち・子ども

と き：8月1日（木）～4日（日） ところ：明石市立勤労福祉会館

8月4日（日）は有料。入場料 1,000円

松元ヒロ『笑』ライブ 8月4日（日）13:40～15:20

お申し込みは、坪谷令子さん 090-1024-1830 まで。

②福島原発事故の検証と教訓から 再生可能エネルギー普及と地域再生へ

講師：吉井英勝さん（前衆議院議員）

と き：8月25日（日）14:00～16:30 ところ：こうべまちづくり会館2階ホール

参加費：1,000円

主催：市民社会フォーラム第111回学習会

③映画「ひろしま」上映と体験を聞くとつい

と き：8月26日（月） ところ：兵庫県民会館大ホール（9階）

第1回 14:30 開場・受付 15:05 上映（上映後、被爆者まじえトーク）

第2回 17:30 開場・受付 原水禁大会の報告 18:40 上映

参加費：前売り券1,000円 当日券1,200円

（前売り券は兵庫県原水協 078-341-2818 まで）

主催 映画「ひろしま」上映実行委員会

第69回世話人会 と き：2013年8月17日（土）

ところ：岩岡連絡所多目的ホール（小）

DVD「STOP 戦争への道 続・戦争をしない国日本」（30分）を上映（「ザ・ニューズペーパー」出演）。「自民党憲法改正草案」（第3回）の学習をします。

どなたでもご参加下さい。

憲法9条の会・岩岡 連絡先（事務局）白井篤子（967-275）